

鹿沼市・日光市における共同配送の実現に向けた調査並びにドローン配送の実証

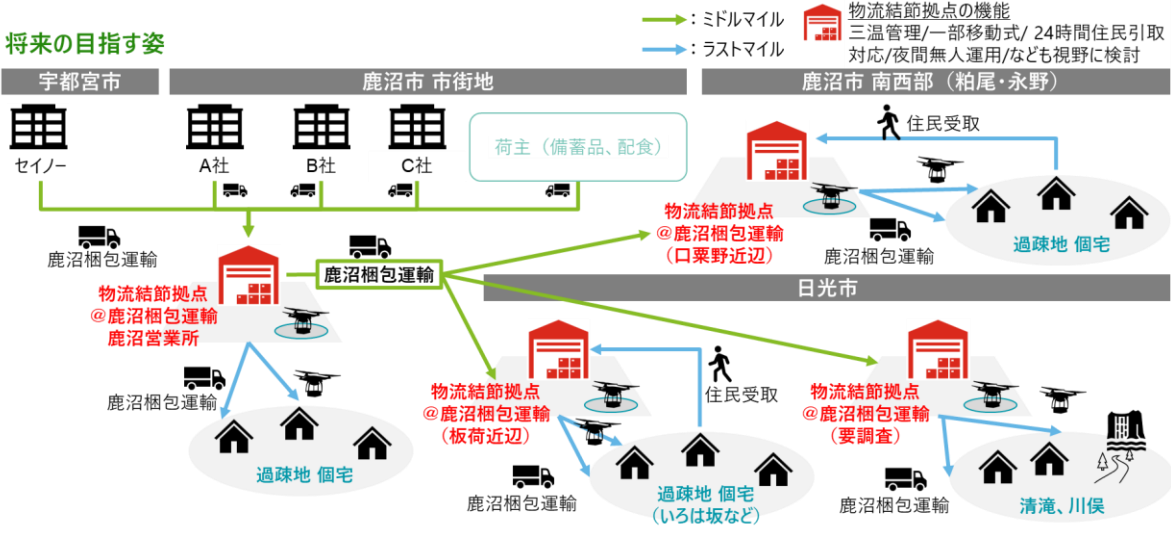
協議会名: 上都賀地区次世代物流プロジェクト協議会

協議会構成員
株式会社鹿沼梱包運輸、鹿沼市、日光市、セイノーホールディングス株式会社、
とちぎコープ生活協同組合、鹿沼ケーブルテレビ株式会社

【事業実施背景】 少子高齢化が進む上都賀地区(鹿沼市/日光市)の山間部では、物量減少に伴い生活必需品等の安定供給が懸念されています。また、日光地区の観光渋滞や気象、災害リスクに加え、各社による個別配送の非効率さや労働時間規制等の「2024年問題」によるドライバー不足も深刻です。従来型の陸上輸送による単独配送だけでは、地域物流網を将来にわたり安定的に維持していく上で課題が見込まれることから、共同輸送やドローンの活用を含む持続可能な物流体制への転換を検討する必要があります。

事業内容

- Point
- 1.ミドルマイルの集約と「物流結節拠点」の設置。
 - 2.ドローンを活用したフェーズフリー物流網の構築(日光市実証)
 - 3.持続可能な運営に向けた収益化(多目的化)の検討



※ミドルマイル: 物流拠点間を結ぶ幹線輸送区間 / ※ラストマイル: 拠点から受取人までの配送区間
※フェーズフリー物流: 平常時も災害時も同じ設備・体制で機能する物流
※物流結節拠点: 複数事業者の荷物を集約・積替えする中継拠点

想定事業実施効果

- 【物流の「見える化」と加速】
- ・広域での物流状況調査に基づき、鹿沼・日光エリア全体をカバーする中長期事業計画を策定。
- 【見込める具体的効果】
- ・共同配送によるトラック積載率の向上、ドライバー稼働時間の削減、ドローン代替による配送効率向上に寄与。また、CO2排出量の削減効果
- 【地域課題の解決】
- ・買物弱者・過疎地への安定供給。
 - ・防災・災害対応力の強化。
 - ・観光地の交通渋滞の遅延緩和。
 - ・行政業務との複合化